〔２０２６年度〕

繊維製品品質管理士試験

〔Ⅲ〕家庭用繊維製品の流通、消費と消費者問題に関する知識

◆注　意◆

1．問題は開始の合図があるまで開かないでください。
2．開始とともに、解答用紙に氏名と、受験番号(4 ケタ)を記入し、その下の受験番号の数字をマークしてください。
3．解答用紙は、書き損じても再交付しません。
4．印刷が不鮮明な場合は申し出てください。ただし、問題に関する質問は一切受け付けません。
5．解答を書き終えても、また、試験放棄しても試験が終わるまで退室できません。
トイレに行きたくなった場合、あるいは気分が悪くなった場合は、手をあげて監督者に申し出てください。
6．試験開始後は、参考書籍やテキストなどの使用を禁止します。また、携帯電話や時計型端末など電子機器類の使用も一切禁止します。使用が発覚した場合には、厳正に対処します。
7．試験終了後は、指示があるまで着席のまま待機してください。
8．試験中、顔写真と照合のため監督者が回ってきたときには、マスクや帽子などを着用されている場合は外して、顔をあげてください。
9．試験会場内は禁煙です。

問１　次の記述内［A］～［H］の後ろの（　　）内に示す語句の中から最も適当なものを選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ．消費者調査のうち、調査対象者の一部だけを取り出して調べる方法を、［A］（１．全数調査　　２．標本調査　　３．悉皆(しっかい)調査　）という。

Ⅱ．調査回答形式のうち、あらかじめ用意された中から該当する選択肢を選んで回答する方法を、［B］（１．プリコード回答法　　２．自由回答法　３．アフターコード回答法　）という。

Ⅲ．明るい・暗い、重い・軽いなどの対立する言葉の対を 10～20 対程度用意し、一定の間隔尺度を用いて評価する方法を［C］（１．二項肢選択法　２．SD 法　　３．数値分配法　）という。

Ⅳ．特定の調査目的のために、その時ごとに実施される単発調査を、［D］（１．パネル調査　　２．トラッキング調査　　３．アドホック調査　）という。

Ⅴ．消費者を分類するための基準である『デモグラフィック変数』に含まれる指標として、［E］（１．年齢　　２．性別　　３．価値観　）は該当しない。

Ⅵ．商品に関する知識が『内部情報』として蓄えられるのは、［F］（１．長期記憶　２．短期記憶　　３．感覚記憶　）である。

Ⅶ．母集団から標本を取り出すことを、［G］（１．エディティング　　２．クリーニング　３．サンプリング　）という。

Ⅷ．流行の商品を採用する時期によって消費者を分類した場合に、最も多数を占めるのは［H］（１．オピニオンリーダー　　２．フォロワー　　３．ラガード　）である。

問２　次のＡ～Ｅの記述の下線部分について、①②の両方が正しい場合には『１』、①が正しく②が誤っている場合には『２』、①が誤っていて②が正しい場合には『３』、①②の両方が誤っている場合には『４』を解答記入欄にマークしなさい。

Ａ．①調査データの分析において、平均値は中心的傾向を把握するために使われる。
②調査データの分析において、『相関係数』は二つの調査データ間について直線的関係性の強弱を表す。

Ｂ．①消費者調査の種類のうち、デプスインタビューは定量的調査である。
②消費者調査の種類のうち、グループインタビューは定性的調査である。

Ｃ．①ファッションイメージに関する調査は『知識調査』である。
②一か月の被服費に関する調査は『事実調査』である。

Ｄ．①エンゲル係数は一般的に、所得が高いほど高くなる。
②エンゲル係数には、光熱費や水道費なども含まれる。

Ｅ．①商品の価格が低下すると需要が増える品目を『選択財』という。
②商品の価格に関係なく必要とされる品目を『特殊財』という。

問３　次の記述内［Ａ］～［Ｇ］の後ろの（　　）内に示す語句の中から最も適当なものを選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ．精度の高い調査とは、調査結果のばらつきが［Ａ］（１．小さい　　２．大きい　３．均等である　）ことを指す。また、正確度の高い調査とは、調査結果から得られた回答の［Ｂ］（１．平均値　　２．最大値　　３．標準偏差　）が、その実態と食い違っていないことを指す。

Ⅱ．母集団の全体構成単位に一連番号を付け、初めに一つの標本だけをランダムに選び出し、後の標本は一定の抽出間隔で順次抽出していく方法を［Ｃ］（１．クォータ抽出法　　２．系統抽出法　　３．割り当て抽出法　）という。大きな単位を第一段階で選び、選ばれた一次抽出単位からさらに次の単位を第二段階で選ぶなど、何段階かを経て調査対象となる単位を選び出す方法を［Ｄ］（１．RDD 法　　２．層別抽出法　　３．多段抽出法　）という。

Ⅲ．消費者の購買行動モデルには様々なものがあるが、最も古くから知られているモデルは［E］（１．AIDMA　２．AIDAS　３．AISAS® ）である。また『消費者同士の情報共有』という視点を取り入れたモデルは［F］（１．AIDMA　２．AIDAS　３．AISAS® ）である。これらのモデルの最初の文字『A』はいずれも［G］（１．行為　２．注意　３．受容 ）を意味する。

問４　次のⅠ～Ⅱの記述について、最も関係が深いものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ

Ａ．事業者に対して内部告発を行った者の秘密を守り、解雇等の不利益な扱いから保護することを定めた法律

Ｂ．事業者との情報や交渉力の格差によって生じる不当な勧誘や不利益な契約から消費者を保護するため、契約の無効化や取消権を定めた法律

Ｃ．消費者に危害を及ぼす可能性がある製品に対し、PSC マーク制度や長期使用製品の点検制度、製品重大事故に関する報告制度を定めた法律

［語群］

１．「消費者契約法」　２．「特定商取引法」　３．「公正競争規約法」
４．「個人情報保護法」　５．「特定秘密保護法」　６．「公益通報者保護法」
７．「消費者安全法」　８．「消費生活用製品安全法」　９．「労働安全衛生法」

Ⅱ

Ｄ．消費者行政にかかわる重要事項について調査審議をするとともに、内閣総理大臣に勧告をすることができる機関

Ｅ．組織における苦情対応のための指針を示した JIS 規格

Ｆ．「医薬品医療機器等法」において、虚偽・誇大広告があった場合に行われる制度

Ｇ．「不当景品類及び不当表示防止法」において、措置命令や合理的根拠の提出要求権限を有する行政機関

［語群］

１．JIS Q 10002　２．業務停止命令　３．消費者委員会　４．公正取引委員会
５．経済産業省　６．罰金　７．消費者庁　８．JIS Z 26000

問５　次の記述内［A］～［H］の後ろの（　　）内に示す語句の中から最も適当なものを選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ．企業が社会的責任を果たす CSR 活動のメリットとして、コンプライアンス強化による［A］（１．内部告発の抑制　　２．コストの上昇　　３．ステークホルダーの信頼獲得　）のほか、労働者の人権問題の解決や［B］（１．地域社会の環境保全　２．秘密情報の公開　　３．人件費の抑制　）があげられる。

Ⅱ．「消費者基本法」に基づき、［C］（１．内閣総理大臣　　２．内閣府特命担当大臣(消費者及び食品安全)　　３．消費者庁長官　）が会長を務める消費者政策会議は、［D］（１．3 年　　２．5 年　　３．10 年　）ごとに消費者基本計画の案を作成している。

Ⅲ．事業者の公正かつ自由な競争を確保するための法律として「独占禁止法」があり、その執行の中心を担っているのは［E］（１．公正取引委員会　　２．消費者庁　３．経済産業省　）である。「独占禁止法」は、［F］（１．『不当表示』　２．『不当景品』　　３．『私的独占』　）、『不当な取引制限』および『不公正な取引方法』を禁止している。

Ⅳ．医薬品等適正広告基準には『医薬品等』の広告が虚偽、誇大にわたらないよう［G］（１．効能効果表現　　２．使用可能な加工剤　　３．広告媒体　）の範囲を定めている。「景品表示法」にも広告に関する規制があり、一般医療機器であっても疲労回復などの効果には［H］（１．医師の推薦書　　２．特許登録　３．合理的な根拠　）が必要とされる。

問６　次のＡ～Ｅの記述の下線部分について、①②の両方が正しい場合には『１』、①が正しく②が誤っている場合には『２』、①が誤っていて②が正しい場合には『３』、①②の両方が誤っている場合には『４』を解答記入欄にマークしなさい。

Ａ．①1962 年、ケネディ大統領は『<u>安全を求める権利</u>』などからなる 4 つの消費者の権利を提唱した。
②1975 年、フォード大統領が『<u>意見を聞いてもらう権利</u>』を 5 つ目の消費者の権利として追加した。

Ｂ．①「製造物責任法」では、損害が<u>当該製造物のみ</u>に生じた場合は適用されない。
②「製造物責任法」の対象には、製造物とともに、<u>製造物に関連するサービス</u>も

含まれる。

C．①「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」では、規制の対象は製造・輸入業者に限られ、販売業者は対象とならない。

②「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき、家庭用品衛生監視員は工場や売場から行政試験用の家庭用品を収去できる。

D．①消費者教育支援センター（NICE）は、消費者教育に関する調査研究、教材作成、セミナー事業などを行っている。

②2012 年、消費者基本法の基本理念に基づき、「消費者教育の推進に関する法律」が施行された。

E．①「医薬品医療機器等法」の所管は消費者庁である。

②医療機器と同じ加工の素材を使用していれば、医療機器の届出なしに同様に効能効果を広告することができる。

問７　次の記述内［A］～［J］の後ろの（　　）内に示す語句の中から最も適当なものを選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ．流通チャネルとは、［A］（1．生産　　2．受託　　3．プロセス　）と消費を媒介する取引の流れを指す。

Ⅱ．おもにメーカーが所有するブランドであり、全国の小売店舗で買えるようなブランドは［B］（1．プライベートブランド　　2．ナショナルブランド　3．ディフュージョンブランド　）という。

Ⅲ．保税加工した製品は、すべて［C］（1．輸入　　2．輸出　　3．販売　）することが義務付けられている。

Ⅳ．アパレル企業が消化取引の形式をとる場合、販売直前までの商品の所有権は［D］（1．アパレル企業側　　2．小売側　　3．両方　）にある。

Ⅴ．明治維新以降、第二次世界大戦以前までの日本の輸出の主力製品であったのは［E］（1．レーヨン　　2．ナイロン　　3．絹　）である。

Ⅵ．実店舗では商品を確認するだけで購入せず、価格等を比較してからネット店舗で購入する消費者行動を［F］（1．ショールーミング　　2．買い回り行動　3．ウインドウショッピング　）という。

Ⅶ．日本の出荷・販売額の繊維産業のシェアは、1965 年と 2016 年の比較において、この間に［G］（1．約 2 分の 1　　2．約 4 分の 1　　3．約 10 分の 1 ）になっている。

Ⅷ．アパレル生産企業では製造に際し、［H］（1．受注先　　2．発注先　3．仕入れ先 ）から生産指示書、製品仕様書、パターンなどが流される。

Ⅸ．一つの企業が多店舗経営を行う形態を［Ｉ］（1．フランチャイズチェーン　2．チェーンストア　　3．ボランタリーチェーン ）という。

Ｘ．海外の有名デザイナーとの間でのライセンス契約を結ぶ場合、権利の許諾者側の名称を［J］（1．ライセンサー　　2．サブライセンシー　　3．ライセンシー ）という。

問８　次のⅠ～Ⅴの記述の（　　）内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ．海外の有名ブランド商品などを輸入総代理店以外の企業が別のルートから輸入するのは（　Ａ　）方式である。一方、海外の流通市場や生産企業などを回ったり、来日企業の持参サンプルを見たりして適品をセレクトし、輸入するのは（　Ｂ　）方式である。また、海外の企業に資本や技術を供与し、高水準商品の生産を可能にしたうえで生産を委託して輸入することを（　Ｃ　）方式という。

［語群］

1．輸入総代理店　　2．並行輸入　　3．買付け　　4．開発輸入

5．スポット買い

Ⅱ．SPA はファッション商品の企画から生産、販売までの機能を垂直統合した形で行う業態であり、（　Ｄ　）と称されている。SPA 企業が生産をメーカーなどに委託する場合、製品の基本的な企画・開発、設計、縫製仕様書作成などを行い、その生産者に発注を行うことがあるが、この方式は（　Ｅ　）といわれる場合がある。

［語群］

1．製造小売業　　2．製造卸売業　　3．OPE　　4．OEM　　5．0 to 0

Ⅲ．アパレルメーカーが繊維産業のリーダーとして登場したのは、（　F　）が、ひとつの引き金である。また、この時期以降、ファッションの（　G　）が進展した。

［語群］

１．オイルショック　　２．東京オリンピック　　３．バブル崩壊

４．ユニバーサル化　　５．カジュアル化　　６．ジェンダーレス化

Ⅳ．先進各国における高齢化のスピードは日本がトップで、65 歳以上が人口に占める割合（2025 年現在）は、（　H　）であり、高齢化が進む市場環境への対応が求められる。日本でも 1990 年代半ば頃から（　I　）という概念への理解が進んだ。

［語群］

１．約 20 ％　　２．約 30 ％　　３．約 40 ％　　４．エシカルファッション

５．ユニバーサルファッション　　６．デジタルファッション

Ⅴ．衣料品のマーケットの規模は、（　J　）×人口で示される。現在の日本では合計特殊出生率が 2.07 を維持できなければ人口が減少するといわれているが、2022 年では（　K　）であった。

［語群］

１．需要　　２．購買力　　３．消費　　４．1.30　　５．1.78　　６．2.01

問９　次のＡ～Ｉの記述に最も関係が深いものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ａ．小売業において実際に販売された商品の原価のことをいい、

（　A　）＝ 期首商品棚卸高 ＋ 当期商品仕入高 － 期末商品棚卸高

によって求められる。

（１．営業経費　　２．売上原価　　３．製造原価　）

Ｂ．イタリアの企業が別の国で縫製したズボンを、イタリア製と表示して日本国内で販売することは不当表示となり、正しくは縫製地が原産国となる。

（１．独占禁止法違反　　２．景品表示法違反　　３．家庭用品品質表示法違反　）

Ｃ．日本独自の百貨店などにおけるグローバルスタンダードではない商慣習

（１．派遣販売員制　　２．オープンマーケット　　３．完全買い取り　）

D．電波によって直接接触することなく、単商品または複数の商品の判別・管理をする仕組みのことをさし、データの読み取り、交信、記憶が可能で、繊維産業でも活用されている。
（1．RFID　　2．BYOD　　3．ROYD　）

E．流通の機能のうち、QR コード®などで交換される商品関連情報のこと
（1．商流　　2．情流　　3．物流　）

F．アメリカの小売業のカテゴリーとしては定着しており、複数のブランドの新しい商品を初めから定価より安く販売する店舗のこと
（1．アウトレットストア　2．オフプライスストア　3．ロードサイドショップ　）

G．メーカーが自社で開発・製造した商品を、小売店などの中間業者を介さず、ネット店舗を通じて直接消費者と取引するビジネスモデルのこと
（1．D to C　　2．B to B　　3．C to C　）

H．織物・ニット生地・レースなど生地の生産・卸を行う産業のこと
（1．アパレル産業　　2．繊維素材産業　　3．テキスタイル産業　）

I．顧客ニーズを起点として『顧客が本当に欲しい商品』をつくること
（1．マーケットイン　　2．サプライドリブン　　3．プロダクトアウト　）

問 10　次のⅠ～Ⅳの記述の（　　）内に、最も適当なものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ．商業クリーニングで使用する溶剤などに対しては、（　A　）や「大気汚染防止法」による事業所内以外の環境中への（　B　）などが設けられている。
［語群］
1．「労働安全衛生法」　　2．保管規制　　3．「水質汚濁防止法」
4．使用規制　　5．排出規制

Ⅱ．消費者の衣料品に対する苦情は、着用または（　C　）の過程で、その商品の（　D　）や機能性などの消費性能が、個人の生活の中で満足できないときに発生する。
［語群］
1．廃棄　　2．取扱い　　3．価格　　4．耐久性　　5．生産性

Ⅲ．アイロン仕上げは、熱、圧力、（　E　）などを与えてしわを伸ばし、外観を整えるもので、（　F　）、綿、絹、羊毛などの親水性繊維にはアイロン仕上げが必要である。絹や羊毛は加圧するとアイロンてかりが発生しやすいので、アイロン仕上げは軽くし、（　G　）を用いるか、裏から行う。

［語群］

1．あて布　　2．麻　　3．合成洗剤　　4．アクリル　　5．ナイロン

6．水分

Ⅳ．衣料用仕上げ剤として、柔軟仕上げ剤や糊剤がある。柔軟仕上げ剤は衣類をソフトに保つもので、（　H　）を防ぐ効果もある。糊剤は布に適度なかたさを与え、形を整えることを主目的とするが、あわせて（　I　）も向上することが多い。

［語群］

1．はっ水性　　2．虫害　　3．防汚性　　4．変色　　5．耐光性

6．静電気

問 11　次のⅠ～Ⅱの記述について、最も関係が深いものを各々の語群の中から選び、解答記入欄の数字をマークしなさい。

Ⅰ

A．毛・絹製品や風合いを損なわずに扱いたい衣料用の洗剤

B．純石けん分の含有量が界面活性剤の総含有量の 95%で、純石けん分以外の界面活性剤が配合されているもの

C．洗剤に使用される酵素で、襟垢に含まれる皮脂などを分解するもの

D．水を改質して洗う力を高めるために洗剤に配合されるもの

E．しみや汚れの色素を、化学反応によって分解するもの

［語群］

1．ビルダー　　2．弱アルカリ性洗剤　　3．中性洗剤　　4．アミラーゼ

5．リパーゼ　　6．石けん　　7．複合石けん　　8．サワー剤　　9．漂白剤

Ⅱ

F．世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、2030 年までに解決していこうという国連の計画・目標

G．全産業のうち、石油産業に次いで環境負荷が大きいといわれている産業

H．2023 年における全世界繊維生産量全体に占める割合が最も多く、石油が主原料の繊維

Ⅰ．水やエネルギー使用量は多く、種々の薬剤を各工程で使うため環境負荷が大きいといわれている染色方法

J．製品、サービス、技術、または企業の取り組みに関して、環境によい印象を与える根拠のない、または誤解を招く主張

［語群］

1．化学産業　2．再生繊維　3．グリーンウォッシュ　4．自動車産業
5．合成繊維　6．ESG　7．超臨界染色　8．SDGs　9．浸染
10．ゼロエミッション　11．半合成繊維　12．繊維産業

問 12　次のⅠ～Ⅱの記述について、各々に該当する数字を解答記入欄にマークしなさい。

Ⅰ．家庭洗濯に該当するものは『1』、ドライクリーニングに該当するものは『2』、ウエットクリーニングに該当するものは『3』を解答記入欄にマークしなさい。

A．JIS L 0001 表示記号で示されるタンブル乾燥記号の対象となる処理方法

B．有機溶剤の使用量軽減を目的に規定されたもの

C．油性の汚れには有効であるが、水溶性の汚れの除去は劣る。

D．JIS L 0001 において表示記号が新たに規定された処理方法

E．高級和服のクリーニング方法として現在、主流の処理方法

F．取扱い表示記号  が表す処理方法

Ⅱ．リサイクルポリエステル繊維に該当するものは『１』、オーガニックコットンに該当するものは『２』、ヴィーガン素材に該当するものは『３』を解答記入欄にマークしなさい。

G．有害な農薬の使用を避け、化学肥料を使用せず、可能な限り自然の雨水によって生産されているもの

H．廃棄予定のリンゴなど、従来一般的でなかった植物由来原料を用いたもの

Ｉ．使用済みのペットボトルなどを原料とするもの

Ｊ．耐久性が高く、溶融してマテリアルリサイクルできるもの

K．天然の炭素吸収源のサボテンから生まれたもの